

事業番号	09 05 07	事業改善シート(26年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	野生鳥獣救護対策事業			担当課	部局	林務部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	森林づくり推進課野生鳥獣対策室	
	施策の総合的展開	1-4森林を生かす力強い林業・木材産業づくり 4様々な主体の関わりによる森林の適正管理と多様な利活用の推進			E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	S63 ~		

1 事業の概要

目指す姿	○鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律及び第11次鳥獣保護事業計画に基づき、傷病鳥獣の救護を実施し、希少種を含めた鳥獣の野生復帰を図り、野生鳥獣保護管理を推進する。
------	---

現状	○公立動物園、獣医師、救護ボランティアによる傷病鳥獣の救護を実施 ・平成24年度 394件(内訳:鳥類161件、獣類38件) ○高病原性鳥インフルエンザについては、国・県のマニュアルに基づき死亡野鳥及び糞便の検査を実施 ・平成24年度 285羽の不審死野鳥を扱い、6羽で簡易検査。全て高病原性インフルエンザは陰性。
----	--

県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律及び第11次鳥獣保護事業計画に基づく鳥獣保護を図る事業である。
	県民との協働による実施: 困難	

事業内容	① 成果目標(H26)					
	○救護マニュアルの基準により、適切な傷病鳥獣の救護を行う。 ・220件の鳥獣の救護 (H22:211件、H23:216件、H24:233件 3年平均220件) ○「高病原性鳥インフルエンザに係る技術対応マニュアル」(環境省)等に基づき、死亡野鳥等調査、年4回の糞便採取検査を実施する。					
	② 事業内容 (単位:千円)					
		項目	実施方法	H26実施内容	H25 (当初)	H26 (要求) (予算案)
		救護ボランティア	直接	県に登録した野生傷病鳥獣救護ボランティアによる傷病鳥獣の救護を支援する。	163	188 188
	救護委託	委託	公営動物園及び獣医師会に対し、傷病鳥獣の救護を委託する。	2,000	2,000 2,000	
	ウイルス保有状況調査	直接	へい死した野鳥や定期的な糞便採取調査により、高病原性鳥インフルエンザウイルスの侵入を早期に発見する。	505	505 505	
	合計			2,668	2,693 2,693	

事業コスト	区分(単位:千円)		23年度	24年度	25年度	26要求	26予算案	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越							項目	H25末 (見込)	H26			H27 目標
		当初予算	2,667	2,668	2,668	2,693	2,693	目標			成果	達成状況		
		補正予算												
		合計(A)	2,667	2,668	2,668	2,693	2,693							
	Aの財源	国庫支出金							救護委託等による救護数	233 羽・匹	220 羽・匹			
		県債												
		その他()												
		一般財源	2,667	2,668	2,668	2,693	2,693							
	決算額(B)		2,667	2,668					糞便採取調査数(年)	4回	4回			
概算職員数(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10									
概算人件費	826	826	826	826	826									
概算事業費(B(A)+C)	3,493	3,494	3,494	3,519	3,519									

指摘事項等への対応 <input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善	(指摘事項等)	(対応)
--	---------	------

要求からの主な変更点	要求どおり
------------	-------